

保健コーナー

●健康づくり課（保健センター） ☎23916



乳幼児定期健康診査

◇3か月児健康診査

▼対象 平成25年11月生まれ

▼期日 2月27日（木）

※絵本が入ったブックスタートパックをお渡しします。

◇1歳6か月児健康診査

▼対象 平成24年7月生まれ

▼期日 2月13日（木）

※希望によりフッ素塗布を行います（300円）。

◇3歳8か月児健康診査

▼対象 平成22年6月生まれ

▼期日 2月20日（木）

※いずれも、受付時間は午後

1時～1時30分、会場は市民センターです。

※母子健康手帳、アンケートを持参してください。

BCG予防接種 7か月児相談

▼対象 平成25年7月生まれ

▼期日 2月5日（水）

▼受付時間

午後1時～1時30分

▼会場 市民センター

▼内容 BCG予防接種、身体計測、育児相談

※母子健康手帳と予診票を持参してください。

妊産婦・乳幼児相談

◆期日 2月17日（月）

◆対象および受付期間

▷妊産婦・5か月児・10か月児
午前9時30分～10時30分
母子健康手帳、妊婦健診票の発行

▷1歳児・2歳児 午後1時～2時

◆内容 身体計測、むし歯予防など

妊婦わくわくクラブ

◆日時 2月14日（金）

午後3時～4時30分

◆内容 予防接種・スキンケア・歯の健康

※事前の申し込みが必要です。

ストレスケア相談

◆日時 2月4日（火）

午前10時～正午、午後1時～4時

※相談は予約制で、1人1時間程度

※会場はいずれも市民センターです。

大人の風しん予防接種の 接種費用の一部を助成します

風しんワクチン、麻しん・風しん混合ワクチンの予防接種（任意）の接種費用を下記の対象者に助成します。助成の申請および接種期限は、平成29年3月末日です。接種費用の助成を希望する人は、予防接種を受ける前に健康づくり課（市民センター2階）で申請が必要です。

●接種助成対象者

市内に住んでいる人で、次の①または②に該当する人

①妊娠を予定し、または希望している女性で、19歳以上の人

②妊娠している女性の夫で、当該女性と同居している人

※ただし、次に該当する人は対象外です。

- ・今までに風しんにかかったことがある人
- ・風しんの予防接種を受けたことがある人
- ・風しんに対する免疫が高いと判明している人

●助成内容

接種費用のうち、8,000円を市が助成します。接種費用が8,000円を超えた場合は、残りは自己負担となります。

●接種時の注意

接種前1か月、接種後2か月は避妊する必要があります。

●事前申請に必要なもの

- ・運転免許証または健康保険証
- ・母子健康手帳（妊娠している女性の夫の場合）
- ・認め印

※本人以外の方が申請に来所する場合は、委任状が必要です。

※申請様式は、市のホームページに掲載しています。

ふるってご参加ください！

いきいき健康づくりフェスタ

●日時 3月2日（日）

午後1時30分～4時

●場所 市民センター

●参加料 無料

▶心の健康づくり講演会

（午後2時～3時30分）

▷演題 『心の健康はからだの健康から』

▷講師 健康アドバイザー 龍 悦子さん

※親しみやすい話とストレッチで佐賀県内を拠点に活動中です。『簡単な椅子体操』の実技もあります。

▶言語聴覚士による『ことばの相談コーナー』

（午後1時～3時）

言葉や聞こえに関する相談で、どなたでも気軽に相談できます。予約が必要ですので、2月21日（金）までに健康づくり課（☎23916）へ連絡してください。



国民健康保険に加入している40～74歳の人へ 1年に1度の健康チェック！特定健診を受けましょう

●対象者 40～74歳の国民健康保険に加入している人で、健康診断（人間ドック、脳ドックを含む）未受診者

※現在医療機関で治療中の人対象になります。

●期限 3月31日（月）

●場所 県内の特定健診実施医療機関

●料金 40～69歳 1,200円、70～74歳 600円

※受診票（受診券）が必要です。

健診を受けるメリットは

◇自覚症状のない生活習慣病の予防につながります。

◇健診の後には、無料で健康やダイエットのサポートが受けられる『保健指導』があります。

※休日・夜間急患医療センター（☎23910）の夜間小児診療は、月曜日から金曜日までの午後8時から10時まで行っています。まずは、電話でお子さんの様子を説明し、その後に来所してください。